

14-4 水産水域環境【選択科目Ⅱ】

Ⅱ 次の2問題（Ⅱ-1，Ⅱ-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

Ⅱ-1 次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち2設問を選び解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

Ⅱ-1-1 アサリ漁場において、着底稚貝は見られるがその後の漁獲につながらない場合について、推定される要因と対処方策を述べよ。

Ⅱ-1-2 アマモの生育条件について述べよ。また、日本沿岸でアマモ場が消滅している主な原因について述べよ。

Ⅱ-1-3 淡水魚の遺伝的多様性の保全について、例を挙げて課題と対策について述べよ。

Ⅱ-1-4 サンゴ礁が果たす役割と近年深刻化しているサンゴ礁の消滅要因について述べよ。

Ⅱ－２ 次の２設問（Ⅱ－２－１，Ⅱ－２－２）のうち１設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し，答案用紙２枚以内にまとめよ。）

Ⅱ－２－１ 環境負荷の少ない持続的な養殖業の確立に向け，海面養殖漁場における環境悪化を防止するための漁場改善計画を策定することになった。計画策定に当たり，下記の内容について記述せよ。

- （１）漁場改善計画作成の手順
- （２）養殖漁場環境の問題点と考慮すべき事項
- （３）養殖漁場環境の評価と目標設定に向けた考え方

Ⅱ－２－２ 我が国の干潟面積は埋め立て等によって大きく減少し，その対策として人工干潟の造成が各地で進められている。この人工干潟による環境改善効果を検証するに当たり，下記の内容について記述せよ。

- （１）人工干潟に期待される効果
- （２）環境改善効果を検証するに当たって留意すべき事項
- （３）人工干潟を維持するための工夫

14-4 水産水域環境【選択科目Ⅲ】

Ⅲ 次の2問題（Ⅲ-1，Ⅲ-2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

Ⅲ-1 国内のノリ養殖場で発生するノリの色落ち被害が深刻な問題となっており，各海域でその原因究明や海域の状況に応じた対策の取組みがなされている。このような状況を踏まえ，以下の問いに答えよ。

- (1) ノリの色落ち原因として問題視されている現象を具体的に2つ挙げて説明せよ。
- (2) ノリの色落ち防止対策を進めるに当たって検討すべき事項を多面的に述べよ。
- (3) 上述した検討事項の中で，あなたが重要と考える技術的課題と，それを解決するための技術的提案を示せ。

Ⅲ-2 捕食者による漁獲対象種の食害や，競合種の増大による被害，漁獲対象以外の種による漁業阻害など，各地で野生生物の種間関係による種々の漁業問題が発生している。このような状況を踏まえ，以下の問いに答えよ。

- (1) 野生動物による水産生物への影響について，具体例を挙げ，被害防止・軽減のために検討すべき課題を多面的に述べよ。
- (2) 上述した課題に対して，あなたが最も重要な技術的課題と考えるものを1つ挙げ，その解決のための提案を示せ。
- (3) (2) の提案を具体化するに方策について，あなたの考えを述べよ。